

にこにこだより 7.8月号



新型コロナウイルス対策へのご協力いつもありがとうございます。これからも子どもたちの健康管理には気をつけていきたいと思えます。引き続きご協力をお願いいたします！！

毎日暑い日が続いていますが子どもたちは暑さに負けず、元気に遊んでいます！

これからの季節は熱中症にならないよう、外へ行く時は帽子を被り、こまめな水分補給も心がけ、元気に夏を乗り切っていきたいと思えます！

先月は「全身運動」について紹介しました！今月は手先や指先を使った遊び、「微細運動」について紹介します！



ハサミを使う、お箸を使う、ボタンをしめる、小さな物を掴むなど、指先を使う動作は毎日の生活の中にあふれています。靴を揃えたり、お皿を並べたり、普段何気なくやっている動きの中には指先を鍛える動きがたくさんあります。スプーンや箸など、何度もそれを練習させるのではなく、おもちゃで遊んだり、外では虫を捕まえたり、木の実を拾ったり、泥団子を作ったり遊びを通して楽しく学ぶことによって、指先や手先を自由に動かす力が自然と身についていきます。

今回はお部屋の中で遊べる年齢別の遊びを紹介します。ぜひお家でもやってみてください☆

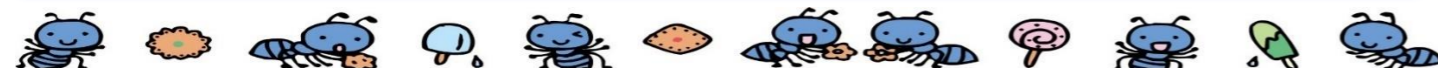
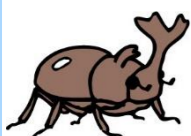


0歳児 「ポトリンコ」

ポトリンコは容器に穴を空けそこに物を落とす遊びです。落とすものは鉛筆キャップやチェーン、布玉など何でもOKです！手のひらで握れるものから指先でつまめるものに変えていくなど成長に合わせて落とすものの大きさを変えていくといいと思えます。

初めは目の前の物をただ握るだけだったり、これはどんなものかなと触ったり、舐めたりして確認します。それがだんだん成長とともに目と手の協応が身についていき、目でねらいを定めて手を動かし、ものを落とす、この流れの動作ができるようになります。

お部屋では最初はやり方が分からない子ども大人が見本を見せると、真似してやっています。できるようになると一人で最後まで集中して遊べるようになります。落とすものの容器もあるので終わったら自分でお片付けもしています。



一歳児 「紐通し」

ビーズや穴の開いたパーツに紐を通していく遊びです。その穴をよーく見て繰り返しパーツに紐を通していく動きは、一つのことに意識を向けるので、集中力を継続させる練習にもなります。

お家にあるもので簡単に遊ぶことができます。例えば太めのストローがあればそれを三センチずつに切って後は紐を用意すれば完成です。厚紙や段ボールなどの紙に穴をあけるだけでもできます。紐と通すものこの二つが揃えば簡単にできる遊びです！

ポトリンコに比べて紐が曲がる難しさがあり、思い通りに通せなかったりします。そしてそれを押さえる手も大切になってきます。紐通しも穴に向かってねらいを定め紐を通していくので、ここでも目と手の協応が身についていきます。

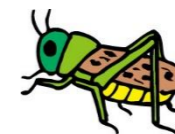
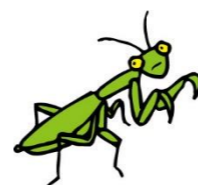
初めは紐を小さい穴に通すことができなくて「できない」という子もいます。でも大人と一緒にやっていくうちに一つ一つ通せたことに喜びを感じ、コツをつかむと、一人でだんだんできるようになります。できたときには必ず「見て！全部できたよ」と教えてくれます。できたことが嬉しくてそこから何回も遊ぶ子もいます。



二歳児 「シール貼り」

これはおもちゃを使うよりも細かな指の動きが必要になっていくので思い通りに指を動かす力が身につきます。最初は紙にペタペタ貼ることが楽しいので、自分なりに貼る場所や色を選んで何かを想像しながら貼っていきます。車の絵を描くと丸いタイヤにピッタリ貼ることもできます。シールをただ貼るだけでなく、枠の中に貼ったり、シールで形を作りながら貼ったり、遊び方は色々あります。指先の力だけでなく想像力も身につきます！！

園でもシール貼りをやると、最初は紙にただ貼るだけを楽しんでいます。貼っていくうちに自分で考えながら貼っていくので、シールを三つ貼って「見て！ミッキーできたよ」と教えてくれます。それを見た子どもも真似して「見てー〇〇みたい」と自分で考え、想像して貼れるようになります。



何度も繰り返し、失敗しながらも一生懸命に取り組みます。成功した時に「できた！」という達成感が生まれます。できた時には子どもの目を見てたくさん褒めてあげてください！小さな成功体験を重ねることで、自分はこれができるんだ！という自信にもつながります。

自信がつくと「もう一回やる！」という気持ちにもなり、繰り返し行うことで意欲と自信につながっていき、他のことにも挑戦してみようという好奇心も育ちます。

子どものたくさんの「できた！」を見つけてみてください☆